



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 アズワン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7476 URL http://www.as-1.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井内 卓嗣  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役コーポレート本部長 (氏名)小野 元孝 (TEL)06-6447-1210  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	12,099	3.5	1,320	△0.6	1,367	0.6	902	2.9
27年3月期第1四半期	11,693	1.8	1,328	6.8	1,359	7.2	877	12.6

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 948百万円(△32.6%) 27年3月期第1四半期 1,407百万円(103.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	47.09	—
27年3月期第1四半期	45.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	64,800	46,108	71.2
27年3月期	66,668	45,850	68.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 46,108百万円 27年3月期 45,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	35.00	—	36.00	71.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	51.00	—	52.00	103.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当30円00銭 記念配当 5円00銭

27年3月期期末配当金の内訳 普通配当31円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,740	4.9	2,590	△1.1	2,680	0.2	1,710	△0.3	89.23
通期	54,550	4.8	6,020	0.6	6,180	0.4	3,940	1.8	205.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は添付資料P. 4「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期1Q	20,688,135株	27年3月期	20,688,135株
28年3月期1Q	1,525,358株	27年3月期	1,525,246株
28年3月期1Q	19,162,854株	27年3月期1Q	19,163,270株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
5. 補足情報 .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年6月30日、以下「当第1四半期」という）におけるわが国経済は、企業の設備投資に持ち直しの動きがみられ、雇用関連指標も改善の傾向にあり、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、中国や新興国の景気減速もみられ、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような事業環境のもと、当第1四半期の連結売上高は、120億99百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

部門別状況は次のとおりであります。

<研究・産業機器部門>

科学機器分野では、汎用機器及び消耗品の売上が好調なこと、新たにさまざまな実験・研究で使われる樹脂・金属などの各種材料を幅広く揃えた「研究用素材・材料&フッ素樹脂カタログ」を5月に発刊したことの効果等により、売上高は68億45百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。

また、生産現場を対象とする産業機器分野は、昨年度から引き続き電子部品関連向けに使用される静電対策商品やクリーンルーム関連の消耗品が堅調に推移したことに加え、測定機器類の売上が好調に推移したこと等により、売上高は25億83百万円（同5.5%増）となりました。この結果、研究・産業機器部門の当第1四半期の売上高合計は94億29百万円（同4.9%増）となりました。

<病院・介護部門>

病院・介護部門では、消耗品や検査機器等の売上は伸びましたが、救急カートや運搬関連等の備品関係については売上が落込み、当第1四半期の売上高は26億70百万円（同1.2%減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、24億32百万円（前年同四半期比1億63百万円増）となりました。これは、前年同四半期においてはカタログ発刊がありませんでしたが、当第1四半期は「研究・工場用耗材機器目録2015-2016（中文カタログ）」及び、新たにさまざまな実験・研究で使われる樹脂・金属などの各種材料を幅広く揃えた「研究用素材・材料&フッ素樹脂カタログ」の2種を発刊したこと等により、広告宣伝費が1億39百万円増加したためであります。

この結果、営業利益は13億20百万円（前年同四半期比0.6%減）、経常利益は13億67百万円（同0.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億2百万円（同2.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、648億円（前連結会計年度末比18億67百万円減）となりました。このうち流動資産は、445億91百万円（同1億89百万円増）となりました。これは、主として有価証券が固定資産からの振替等で20億4百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が19億39百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は、202億8百万円（同20億57百万円減）となりました。これは、主として投資有価証券が流動資産への振替等で19億47百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、186億92百万円（前連結会計年度末比21億26百万円減）となりました。このうち、流動負債は、132億20百万円（同19億24百万円減）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が7億74百万円減少したこと、未払法人税等が5億94百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は、54億71百万円（同2億1百万円減）となりました。これは、主として長期借入金が2億25百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、461億8百万円（前連結会計年度末比2億58百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が2億12百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では平成27年5月13日公表の業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)  
(企業結合に関する会計基準等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,437,637	17,005,700
受取手形及び売掛金	17,359,974	15,420,692
電子記録債権	2,652,833	2,796,877
有価証券	1,000,000	3,004,677
たな卸資産	5,312,114	5,820,419
繰延税金資産	309,701	241,978
その他	353,817	323,670
貸倒引当金	△24,066	△22,418
流動資産合計	44,402,013	44,591,599
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,936,159	1,904,911
土地	3,397,758	3,397,758
その他（純額）	419,699	417,864
有形固定資産合計	5,753,617	5,720,534
無形固定資産	1,248,587	1,197,674
投資その他の資産		
投資有価証券	10,305,351	8,357,977
繰延税金資産	4,787	4,922
投資不動産（純額）	4,251,667	4,224,388
その他	732,153	721,648
貸倒引当金	△29,694	△18,248
投資その他の資産合計	15,264,266	13,290,689
固定資産合計	22,266,470	20,208,897
資産合計	66,668,484	64,800,497
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,313,511	10,539,097
短期借入金	1,070,000	1,070,000
未払法人税等	1,017,491	423,013
賞与引当金	498,738	433,753
その他	1,245,156	754,936
流動負債合計	15,144,897	13,220,801
固定負債		
長期借入金	4,275,000	4,050,000
繰延税金負債	475,333	487,974
役員退職慰労引当金	107,363	5,613
退職給付に係る負債	13,858	14,165
資産除去債務	431,143	433,134
その他	370,764	480,621
固定負債合計	5,673,462	5,471,509
負債合計	20,818,360	18,692,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,075,000	5,075,000
資本剰余金	5,469,500	5,469,500
利益剰余金	36,238,705	36,451,154
自己株式	△3,216,245	△3,216,732
株主資本合計	43,566,959	43,778,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,035,815	2,075,682
繰延ヘッジ損益	14,376	18,699
為替換算調整勘定	232,972	234,881
その他の包括利益累計額合計	2,283,164	2,329,263
純資産合計	45,850,123	46,108,186
負債純資産合計	66,668,484	64,800,497



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,693,843	12,099,497
売上原価	8,097,114	8,346,799
売上総利益	3,596,729	3,752,697
販売費及び一般管理費	2,268,668	2,432,253
営業利益	1,328,061	1,320,444
営業外収益		
受取利息	9,005	13,196
受取配当金	10,382	14,123
不動産賃貸料	90,811	95,293
その他	3,455	6,148
営業外収益合計	113,655	128,761
営業外費用		
支払利息	19,684	16,754
不動産賃貸原価	61,416	55,711
その他	1,536	9,644
営業外費用合計	82,637	82,110
経常利益	1,359,079	1,367,094
税金等調整前四半期純利益	1,359,079	1,367,094
法人税、住民税及び事業税	366,218	405,615
法人税等調整額	115,860	59,165
法人税等合計	482,078	464,781
四半期純利益	877,000	902,313
親会社株主に帰属する四半期純利益	877,000	902,313

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	877,000	902,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	567,667	39,867
繰延ヘッジ損益	△11,511	4,323
為替換算調整勘定	△25,819	1,908
その他の包括利益合計	530,336	46,099
四半期包括利益	1,407,337	948,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,407,337	948,413
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

5. 補足情報

販売実績

a. 部門別販売実績

部門	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
研究・産業機器部門	8,992,721	76.9	9,429,492	77.9
病院・介護部門	2,701,121	23.1	2,670,005	22.1
合計	11,693,843	100.0	12,099,497	100.0

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 部門別販売実績は、部門ごとに管轄する得意先への販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。

b. 品目別販売実績

品目	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
科学機器・装置				
汎用科学機器・装置	1,410,674	12.1	1,506,184	12.4
分析、特殊機器・装置	1,798,187	15.4	1,799,358	14.9
物理、物性測定機器・装置	713,021	6.1	736,183	6.1
実験用設備機器	846,213	7.2	880,317	7.3
小計	4,768,096	40.8	4,922,043	40.7
科学器具・消耗品				
汎用器具・消耗品	3,300,868	28.2	3,404,628	28.1
半導体関係特殊器具	1,270,985	10.9	1,442,070	11.9
小計	4,571,853	39.1	4,846,698	40.0
看護・介護用品	2,353,892	20.1	2,330,755	19.3
合計	11,693,843	100.0	12,099,497	100.0

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 品目別販売実績は、当社の品目分類による品目ごとの販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。